

調査研究・保存・活用の課題と方針と措置の一覧

調査研究・保存・活用の課題		方針	No.	事業（措置）名	事業概要・業務内容	課名	令和6年度の取組状況	「①順調」「②おおむね順調」「③遅延」【H列で①②③を選んだ場合】			「③遅延」「④保留・中止」の理由【H列で③④を選んだ場合】	「⑤未到」の取組開始時期【H列で⑤選んだ場合】
								予算等の事業名	取組状況及び成果	活用する補助金・交付金名		
調査研究	・文化財の内容や価値を把握するための調査の推進	①系統的かつ計画的な調査による文化財の価値の把握と掘り起こし	1	「文化財カルテ」の作成	文化財の現状把握を図り、保護や保全につなげるため、文化財の状態を記録する「文化財カルテづくり」を進めます。	生涯学習・文化財保護課	①順調	文化財環境保全事業	・調査で把握した文化財について、随時入力を進めている。（入力件数112件）	—	—	—
			2	博物館施設における資料の収集・保管	歴史博物館において、希少性の高い文化財や散逸の恐れのある文化財を収集・保管・展示します。	生涯学習・文化財保護課	①順調	博物館管理運営経費	・寄贈・寄託の受け入れ（5件23点）、収蔵庫・展示室の環境管理、企画展の開催等（9回）、随時行っている。	—	—	—
			3	郷土資料の購入	郷土に関係する資料を購入し、大野市外への散逸を防止します。	生涯学習・文化財保護課	①順調	歴史博物館管理運営経費	・販売目録を確認したが、購入希望の資料がなかったため、購入しなかった。	—	—	—
			4	文化財の調査の実施	調査未実施の文化財について、所在及び現状を把握するための調査を実施します。把握調査結果は、詳細調査の要否や優先順位、実施時期や方法についての検討資料とします。	生涯学習・文化財保護課	①順調	文化財環境保全事業 化石保全活用事業	・神像仏像調査の一次（現状把握）調査を寺社11件について実施し、調査成果を調査先に送付した。一次調査の成果をもとに、次年度の二次調査の調査対象を選定した。 ・福井県立恐竜博物館と共同で、中部縦貫自動車道工事で排出された岩石及び伊月化石壁の岩石を対象に化石発掘集中調査を5日間実施し、196点の化石を収集した。	—	—	—
			5	『奥越史料』の発刊	郷土の歴史や自然などについて執筆された論文をまとめた冊子『奥越史料』を発刊します。	生涯学習・文化財保護課	⑤未到	奥越史料発刊事業	—	—	—	・令和8年度発刊を予定
保存	・文化財保護を担う後継者の減少 ・歴史的建造物などの管理放棄によるき損や減失 ・地域の防犯・防災対応の弱体化	②指定文化財の価値の再把握や未指定文化財の指定など ③維持管理や修復、所有者の防災への意識の醸成、防災プランの作成と被災時の体制整備 ⑤市民の文化財に対する関心と保護意識の醸成、来訪者が文化財を楽しく知る機会の創出 ⑥無形民俗文化財の保護の推進 ⑧文化財保存・継承の担い手確保のための取り組みの検討	6	文化財の指定や登録	文化財の調査によって得られた結果に基づいて、価値の再把握や新たな文化財の指定に取り組みます。 あわせて、国の文化財登録原簿への登録の提案を積極的に行い、ボトムアップによる未指定文化財の保護を推進します。	生涯学習・文化財保護課	①順調	文化財環境保全事業	・神像仏像調査において、32点の文化財を対象として専門家による二次調査を実施し、文化財としての価値を明らかにした。	—	—	—
			7	指定文化財の維持管理	指定文化財を良好な状態で管理し、保存を図るための計画づくりや補修、清掃などの維持管理を行います。	生涯学習・文化財保護課	②概ね順調	文化財環境保全事業 旧橋本家管理運営経費	・市が所有する国重要文化財「旧橋本家」の維持管理や修繕、「佐開遺跡」、市指定史跡「朝倉義景墓」の清掃等を行い、適正に管理している。	—	—	—
			8	指定文化財の保存修復	指定文化財の保存修理と保存整備を行います。	生涯学習・文化財保護課	②概ね順調	文化財環境保全事業	・市が所有する国重要文化財「旧橋本家」の維持管理や修繕、「佐開遺跡」、市指定史跡「朝倉義景墓」の清掃等を行い、適正に管理している。	—	—	—
			9	市指定文化財「大野市民俗資料館」の管理	明治期に建てられた大野市民俗資料館（市指定）を適正に管理し、一般公開します。	生涯学習・文化財保護課	②概ね順調	民俗資料館管理運営経費	・適切に維持管理し、一般公開している。	—	—	—
			10	指定文化財の保存修理に対する支援	指定文化財の修理事業の支援を行います。	生涯学習・文化財保護課	②概ね順調	文化財環境保全事業	・国指定天然記念物「専福寺の大ケヤキ」再生事業の支援を行った。	天然記念物再生事業費国庫補助	—	—

調査研究・保存・活用の課題と方針と措置の一覧

調査研究・保存 ・活用の課題		方針	No.	事業（措置）名	事業概要・業務内容	課名	令和6年度 の取組状況	「①順調」「②おおむね順調」「③遅延」【H列で①②③を選んだ場合】			「③遅延」「④保 留・中止」の理由 【H列で③④を選 んだ場合】	「⑤未到」の 取組開始時期 【H列で⑤選 んだ場合】
								予算等の事業名	取組状況及び成果	活用する補助 金・交付金名		
保存	・文化財 保護を担 う後継者 の減少 ・歴史的 建造物な どの管理 放棄によ るき損や 減失 ・地域の 防犯・防 災対応の 弱体化	②指定文化財の価値 の再把握や未指定文 化財の指定など ③維持管理や修復、 所有者の防災への意 識の醸成、防災ブラ ンの作成と被災時の 体制整備 ⑤市民の文化財に対 する関心と保護意識 の醸成、来訪者が文 化財を楽しく知る機 会の創出 ⑥無形民俗文化財の 保護の推進 ⑧文化財保存・継承 の担い手確保のため の取り組みの検討	11	文化財防火訓練・ 査察の実施	文化財防火デーに合わせた文化財防火訓練と防 火査察を実施します。	生涯学習・文化 財保護課	①順調	文化財保護審議会経費	・2者が所蔵する文化財について、文化財保護 審議委員とともに防火査察を行った。 ・国指定天然記念物「本願清水イトヨ生息地」 のガイダンス施設「本願清水イトヨの里」にお いて、消防本部とともに文化財防火訓練を行っ た。	—	—	—
			12	指定文化財の保護 パトロールの実施	指定文化財の状態の把握と破損の早期発見を目 的としたパトロールを実施します。	生涯学習・文化 財保護課	①順調	文化財環境保全事業	・指定文化財のパトロールを行い、風雪害等 による被害把握に努めた。	—	—	—
			13	「大野市地域防災 計画」の推進	各種災害に対する日常的予防や被災時の対応、 防災体制づくりなど、市民の生命及び文化財を 含む財産を守るための事業実施を推進します。	防災防犯課	②概ね順調	防災対策経費	・大野地区で総合防災訓練を行い、自主防災組 織の動きの確認や、協定先との連携を図った。	—	—	—
			2	博物館施設におけ る資料の収集・保 管	歴史博物館において、希少性の高い文化財や散 逸の恐れのある文化財を収集・保管・展示しま す。	生涯学習・文化 財保護課	①順調	博物館管理運営経費	・寄贈・寄託の受け入れ、収蔵庫・展示室の環 境管理、企画展の開催等、随時行っている。	—	—	—
			3	郷土資料の購入	郷土に係る資料を購入し、大野市外への散 逸を防止します。	生涯学習・文化 財保護課	①順調	歴史博物館管理運営経 費	・販売目録を確認したが、購入希望の資料がな かったため、購入しなかった。	—	—	—
			14	文化財標柱の設置	指定文化財やその他の城跡、古墳などがある場 所に文化財の名称や概要を表示した標柱を設置 します。	生涯学習・文化 財保護課	①順調	文化財環境保全事業	・市指定史跡「犬山城址」標柱を更新した。	—	—	—
			15	「おおの遺産」の 認証	「おおの遺産」の候補の調査結果に基づいて、 新たな「おおの遺産」の認証に取り組みます。	生涯学習・文化 財保護課	①順調	伝統文化伝承事業	・新たに、上据区の「上据区の田休み」と、太 田区の「太田白山神社の注連縄づくり」、元町 1区2班の「元町1区2班の火伏のご祈祷」を 「おおの遺産」に認証した。累計認証数28件。	—	—	—
			16	無形民俗文化財の 保存育成に対する 支援	大野市内に伝わる踊りや太鼓などの無形民俗文 化財保存団体の活動を支援します。	生涯学習・文化 財保護課	①順調	無形文化財保存育成事 業補助	・市内の無形民俗文化財保存を行う4団体に対 して補助金を交付した。 ・市内の無形民俗文化財保存団体による保存・ 継承のための活動を把握し、補助金以外の支援 の是非について検討資料とした。	—	—	—
			17	生涯学習推進計画 の事業の推進	伝統芸能や伝統行事の継続など、地域の課題解 決に関する学習を進めます。	生涯学習・文化 財保護課	②概ね順調	いきいきわくわく学習 事業	・神子踊り伝承教室 4回 36名 ・穴馬紙すきにチャレンジ 5回 36名 ・しめ縄飾り作り講座 1回 10名 ・栃の実伝承教室 8回 44名	—	—	—

調査研究・保存・活用の課題と方針と措置の一覧

調査研究・保存 ・活用の課題		方針	No.	事業（措置）名	事業概要・業務内容	課名	令和6年度の 取組状況	「①順調」「②おおむね順調」「③遅延」【H列で①②③を選んだ場合】			「③遅延」「④保 留・中止」の理由 【H列で③④を選 んだ場合】	「⑤未到」の 取組開始時期 【H列で⑤選 んだ場合】
								予算等の事業名	取組状況及び成果	活用する補助 金・交付金名		
活用	・より幅 広い文化 財を活用 する方法 の検討 ・文化施 設に限ら ずさまざ まな施設 での文化 財の活用	③維持管理や修復、 所有者の防災への意 識の醸成、防災ブラ ンの作成と被災時の 体制整備 ④児童・生徒の郷土 愛と文化財愛護意識 の醸成 ⑤市民の文化財に対 する関心と保護意識 の醸成、来訪者が文 化財を楽しく知る機 会の創出 ⑥無形民俗文化財の 保護の推進 ⑦観光と地域づくりに 活用するための関 係機関との調整、新 たな取り組みの検討	9	市指定文化財「大 野市民俗資料館」 の管理	明治期に建てられた大野市民俗資料館(市指定) を適正に管理し、一般公開します。	生涯学習・文化 財保護課	②概ね順調	民俗資料館管理運営経 費	・適切に維持管理し、一般公開している。	—	—	—
			16	無形民俗文化財の 保存育成に対する 支援	大野市内に伝わる踊りや太鼓などの無形民俗文 化財保存団体の活動を支援します。	生涯学習・文化 財保護課	①順調	無形文化財保存育成事 業補助	・市内の無形民俗文化財保存を行う4団体に対 して補助金を交付した。 ・市内の無形民俗文化財保存団体による保存・ 継承のための活動を把握し、補助金以外の支援 の是非について検討資料とした。	—	—	—
			18	小学生の郷土芸能 の体験	小学生を対象に、踊りや里神楽、太鼓など地域 に伝わる郷土芸能に親しむ機会を作ります。	生涯学習・文化 財保護課	④保留・中止	いきいきわくわく学習 事業	・地域において郷土芸能の担い手の高齢化など により活動が縮小・中止されている。 ・令和元年度まで開催していた、小学生による 「ふるさと芸能発表会」は指導者不足などの理 由により開催していない。 ・2月開催の「生涯学習フォーラム」において 小学生の発表について協議したが、実施できな かった。	—	・指導者の高齢化 などによる活動の 縮小・中止	—
			19	子ども向け歴史イ ベントの実施	史跡めぐりや、古文書体験など歴史イベントを 実施します。また郷土の歴史調べなどに協力し ます。	生涯学習・文化 財保護課	②概ね順調	歴史博物館管理運営経 費	・図書館まつりにおいて、金森長近生誕500年 を記念し、長近に関するパネル探しゲームを実 施。子ども45人が参加。	—	—	—
			20	文化財の出前授業 の実施	小・中学生を対象に、学校を訪問して文化財に 関する授業を行ったり、実際の文化財を見なが ら解説したりします。	生涯学習・文化 財保護課	①順調	文化財環境保全事業	・学校訪問1校、施設見学7校、校外学習3校 合計10校167人参加	—	—	—
			21	児童生徒による文 化財情報の発信活 動の実施	児童・生徒が地域の自然や文化、歴史、偉人、 観光資源などについて学習し地域の課題解決な どの内容を企画・提案する学習を行います。ま た学習成果はCMコンテストに応募して発信を 行います。	教育総務課	②概ね順調	ふるさと大野かがやき 隊事業	・全ての小中学校が生活科や総合的な学習の時 間等において、地域の魅力や課題をテーマに探 求活動を行った。 ・「ふるさと大野かがやき隊事業」に、有終東 小学校、下庄小学校、富田小学校の3校が取り 組み、CMコンテストに応募した。阪谷小学校 は、独自で応募し、3・4年生が優秀賞を受賞 した。 ・阪谷小学校、和泉小学校が「ふるさと教育 フェスタ」でステージ発表を行った。 ・「ふるさとの学び特別賞」に応募した和泉小 学校が優秀賞、上庄小学校が奨励賞を受賞し た。	ふるさとの魅力 発信推進事業補 助金	—	—
			22	文化財情報の発信	文化財のさまざまな情報を、ホームページやパ ンフレット、冊子などにまとめ情報発信しま す。	生涯学習・文化 財保護課	②概ね順調	文化財環境保全事業 化石保全活用事業	・博物館企画展、博物館講座、文化財イベン トや100年フードに認定されている「半夏生さば の食文化」などの文化財情報について、チラ シ、市ホームページ、展示、SNSで情報発信し た。	—	—	—

調査研究・保存・活用の課題と方針と措置の一覧

調査研究・保存 ・活用の課題		方針	No.	事業（措置）名	事業概要・業務内容	課名	令和6年度の 取組状況	「①順調」「②おおむね順調」「③遅延」【H列で①②③を選んだ場合】			「③遅延」「④保 留・中止」の理由 【H列で③④を選 んだ場合】	「⑤未到」の 取組開始時期 【H列で⑤選 んだ場合】
								予算等の事業名	取組状況及び成果	活用する補助 金・交付金名		
活用	・より幅 広い文化 財を活用 する方法 の検討 ・文化施 設に限ら ずさまざ まな施設 での文化 財の活用	③維持管理や修復、 所有者の防災への意 識の醸成、防災プランの作成と被災時の 体制整備 ④児童・生徒の郷土 愛と文化財愛護意識 の醸成 ⑤市民の文化財に対 する関心と保護意識 の醸成、来訪者が文 化財を楽しく知る機 会の創出 ⑥無形民俗文化財の 保護の推進 ⑦観光と地域づくりに 活用するための関 係機関との調整、新 たな取り組みの検討	23	特別展・企画展の 開催	歴史博物館において、郷土の歴史や文化財を テーマにした特別展・企画展を開催します。	生涯学習・文化 財保護課	①順調	歴史博物館管理運営経 費 民俗資料館管理運営経 費	・企画展「金森長近公のあゆみ」（2,007人） ・市民所有の文化財展「金森宗和時代の茶道具」（67人） ・特別公開「吉原細見」（55人） ・民俗資料館企画展「手紙のある暮らし」（810人） ・特別公開「明治の種痘接種済証」（176人）	—	—	—
			24	博物館資料の展示 品の解説の充実と 体験機会の創出の 実施	博物館の展示資料について解説を充実させると ともに、実物に触れたり、使ってみたりなどの 体験できる展示を行います。	生涯学習・文化 財保護課	①順調	歴史博物館管理運営経 費	・企画展示や特別公開時に、資料解説を小冊子 体にまとめ、無料配布とした。	—	—	—
			25	古文書資料の活用	収集した古文書資料を一般に公開し、市民や学 校、研究機関などが活用しやすいようにしま す。	生涯学習・文化 財保護課	①順調	文化財環境保全事業	・古文書複製本の閲覧数 90件	—	—	—
			26	文化財の一般公開	普段はなかなか見ることができない民間所有の 文化財の一般公開を行います。	生涯学習・文化 財保護課	①順調	歴史博物館管理運営経 費	・市民所有の文化財展「金森宗和時代の茶道具」（67人）	—	—	—
			27	SNS（ソーシャル ネットワークサー ビス）を活用した 情報発信	文化財の保護活動や公開、イベントなど、文化 財に関するさまざまな取り組みをFacebookや スマートフォンのアプリを活用して発信しま す。	生涯学習・文化 財保護課	①順調	文化財環境保全事業	・文化財に関わる情報をFacebookで18回発信 した。	—	—	—
			28	越前大野城の維持 管理と活用	大野市のシンボルである越前大野城を適切に維 持管理し、越前大野城や歴代城主、大野ゆかり の地などを来訪者に情報発信します。また、ス タンプラリーや御城印などイベントに対応しま す。	観光交流課	①順調	越前大野城管理運営経 費 歴史文化施設ぐるっと 満喫事業	・施設を良好な状態に維持している。 ・越前大野城の1階休憩室の装飾を完成させ、 施設の魅力向上を図っている。 ・越前大野城、武家屋敷旧内山家、武家屋敷旧 田村家、歴史博物館、イトヨの里でスタンプを 重ね捺しすることによって1枚の絵になる「重 ね捺しスタンプラリー」を実施し、市内文化施 設の周遊を図っている。	稼ぐ観光地づく り応援プロジェ クト事業補助金	—	—
			29	登録有形文化財の 観光活用	平成大野屋本店洋館（国登録）・二階蔵（国登 録）・平蔵（国登録）をまちなか観光の拠点と して適切に活用します。	観光交流課	①順調	越前おおの結ステー ション管理運営経費	・施設を良好な状態に維持している。 ・（一財）越前おおの観光ビューローの事務所 が元町会館から平成大野屋本店洋館に移転し た。	—	—	—
			30	文化財の発信プロ モーションの取り 組み	文化財の情報をメディアやPR広告などにより発 信する取り組みを行います。	産業政策課	①順調	魅力発信プロモーショ ン事業	・旧内山家やHOROSSA！などを含めた大 野市PR動画の作成やHOROSSA！などの PR広告を行い市内外に情報発信した。 ・県外メディアを訪問し、越前大野城やくず りゅう化石ラボガ・オーノ等をPRした。	—	—	—

調査研究・保存・活用の課題と方針と措置の一覧

調査研究・保存・活用の課題		方針	No.	事業（措置）名	事業概要・業務内容	課名	令和 6 年度 の取組状況	「①順調」「②おおむね順調」「③遅延」【H列で①②③を選んだ場合】			「③遅延」「④保留・中止」の理由 【H列で③④を選んだ場合】	「⑤未到」の 取組開始時期 【H列で⑤選んだ場合】
								予算等の事業名	取組状況及び成果	活用する補助金・交付金名		
活用	・より幅広い文化財を活用する方法の検討	③維持管理や修復、所有者の防災への意識の醸成、防災プランの作成と被災時の体制整備 ④児童・生徒の郷土愛と文化財愛護意識の醸成 ⑤市民の文化財に対する関心と保護意識の醸成、来訪者が文化財を楽しく知る機会の創出 ⑥無形民俗文化財の保護の推進 ⑦観光と地域づくりに活用するための関係機関との調整、新たな取り組みの検討	31	地域資源のブランド化の推進	これまで築いてきた越前おおのブランドを磨き上げ、各産業分野で稼ぐ力に具現化するため計画を推進します。	産業政策課	②概ね順調	稼ぐ力応援事業（越前おおのブランド活用事業補助）	・越前おおのブランドを活用した商品の開発や販路拡大に向けた市内事業者の取組11事業に補助し、「稼ぐ力」の向上を図った。 ・民間事業者により、「ALL GOOD！MARKET」、「七間楽市・ハロウィン」など、大野の強みや越前おおのブランドの魅力を生かした事業が実施され、市内外から多くの来場者があり、事業者の「稼ぐ力」の向上に寄与している。	—	—	—
	・文化施設に限らずさまざまな施設での文化財の活用		32	古民家ギャラリーの活用	小コレクター運動などの絵画の展示と企画展を開催します。	地域文化課	①順調	COCONOアートプレイス管理運営経費	・小コレクター運動により市民が手にした絵画の常設展示のほか、小コレクター運動に関わった作家と現代の作家の作品を織り交ぜた作品展を行った。また新たな企画として、市内小中学校が所蔵する絵画の展示を行い、本市の暮らしに根づく小コレクター運動の普及につなげた。	ふくい地方創生推進事業補助金	—	—
			33	公共交通の維持とまちづくりへの活用	公共交通機関の利便性を向上させるとともに、利用のきっかけとなるイベントを実施することで、利用促進を図ります。	交通住宅まちづくり課	①順調	市内路線バス等運行事業、地域で支える越美北線事業、広域路線バス運行事業補助	・市内公共交通の利便性向上を図るため、公共交通の再構築を実施し、令和6年4月から運行した。併せて、JR越美北線、広域路線バス、市内公共交通の利用促進に取り組んだ。	—	—	—

①順調	予定どおり進捗している	21事業
②おおむね順調	概ね予定どおり進捗しているが、改善の余地も残している	10事業
③遅延	取り組んではいるが予定よりも遅れている	0事業
④保留・中止	取り組みが保留になっている、又は中止を決定した	1事業
⑤未到	取り組む予定はあるが、時期が到来していない	1事業